

AI投資コストは高く、成果はまだ低い

株高の要因

- ① 中東情勢の一時的な落ち着きによる地政学リスクの後退
 - ② 巨大ハイテク企業に偏った強烈な企業収益の復調
 - ③ 次世代を見据えた天文学的なAI設備投資の継続と産業への波及 & 未来の生産性向上に対する信頼
-

常軌を逸しつつある株式市場

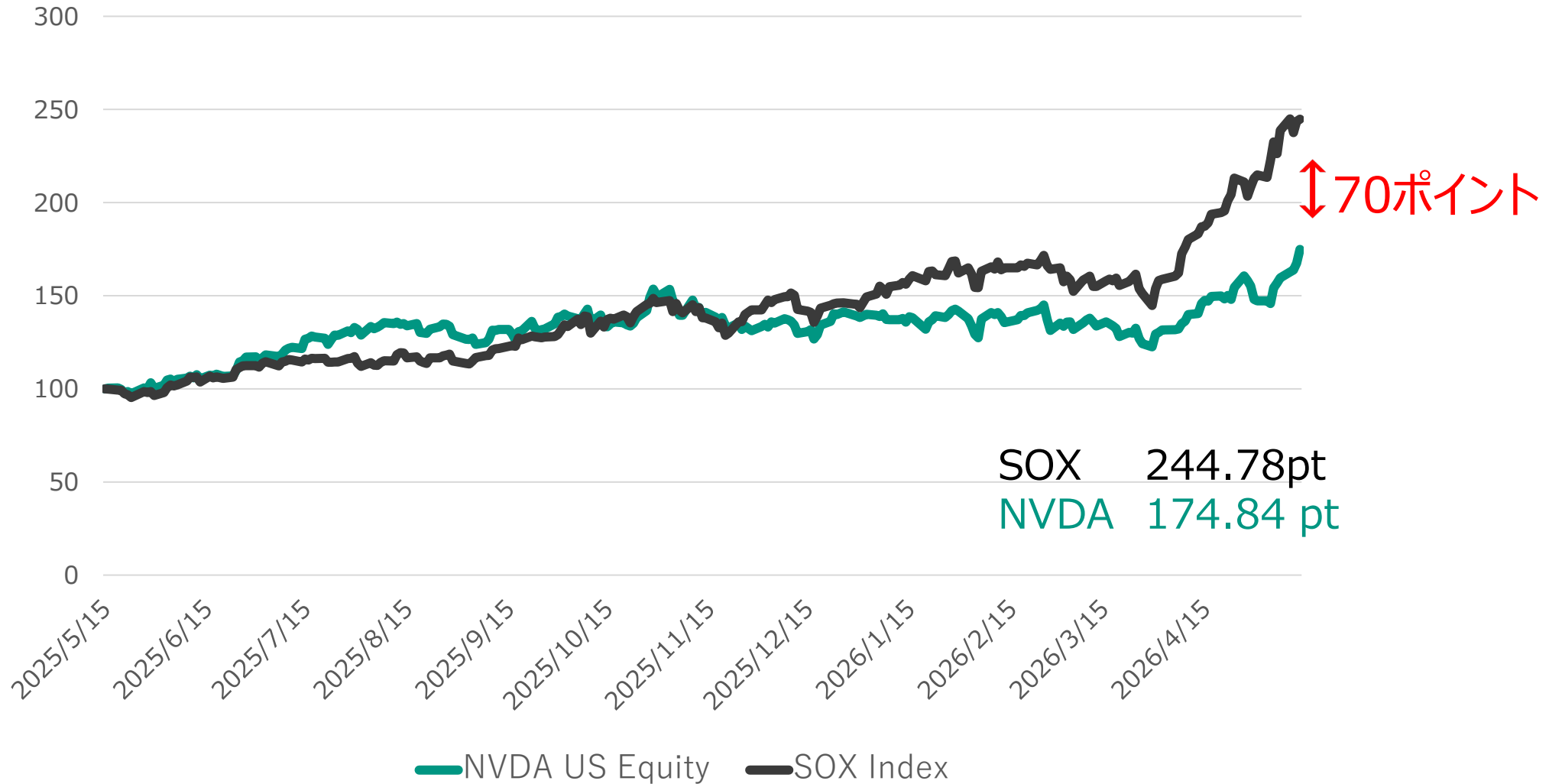
熱狂する市場

3つの実態

- ①AI投資の実体化、日米インフラ・電線株の躍進
 - ②エヌビディアの決算を控えて システム戦略
 - ③K字型 二極化経済の現実（アシックスvsナイキ）
-

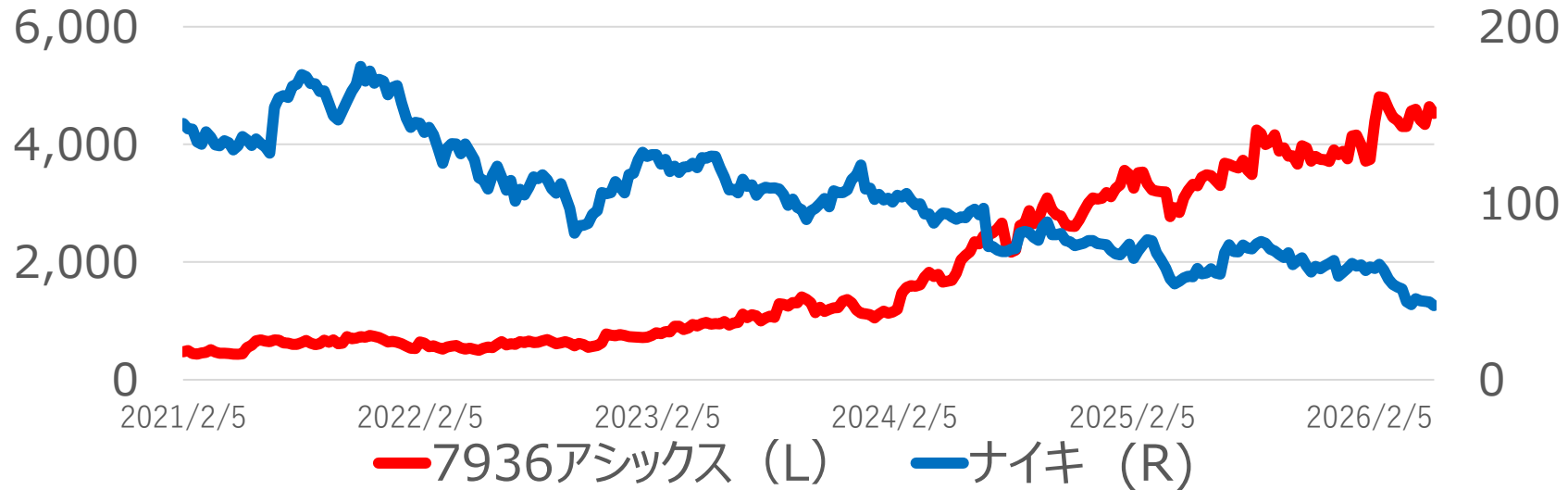
エヌビディア 決算プレビュー

エヌビディア株価・SOX指数 推移



二極化進む株価推移

アシックス株価 vs ナイキ株価



項目	アシックス	ナイキ
売上高成長率	+18.4% (1,885億円)	-2.0%(124億ドル)
営業利益 (率)	425億円 (22.5%)	17億ドル (13.7%)
在庫状況	▼4.7% (81億円減)	▼1.0%減 (全体) /ただし欧州は2ケタ増
戦略	パフォーマンスのファッション化	クラシック (定番) の在庫処分 & 大手術